

Supermileage Car Challenge HIROSHIMA 2024 チーム紹介

81 Clean Diesel Team(兵庫県)

兵庫県立但馬技術大学校自動車部は、自動車整備士を目指す学生たちが学んだ知識や技術を実践する場として創部し、国内では珍しいディーゼルエンジンを採用して省エネカーレースに挑戦しています。使用燃料に関しても、軽油にこだわらずFAMEなども使用おり、国内外の省エネカーレースに挑戦しています。

新型コロナの影響がなくなり、省エネカーレースも通常開催されるようになりましたが、しかし、当部は部員ゼロという廃部の危機にさらされています。一難さってまた一難とはまさにこのことです。このような中、今年の広島大会では、OBメンバーでチーム編成して参戦します。きっと作業や段取りを忘れているので、焦らず確実に競技走行に臨みたいと思います。そして、肩の力を抜いてのんびりと競技を楽しみたいです。

最後になりましたが、当方の活動を支援して下さるサポート企業の皆様に感謝申し上げます。

本校では、来年度生を募集いたしております。一緒に活動しませんか？

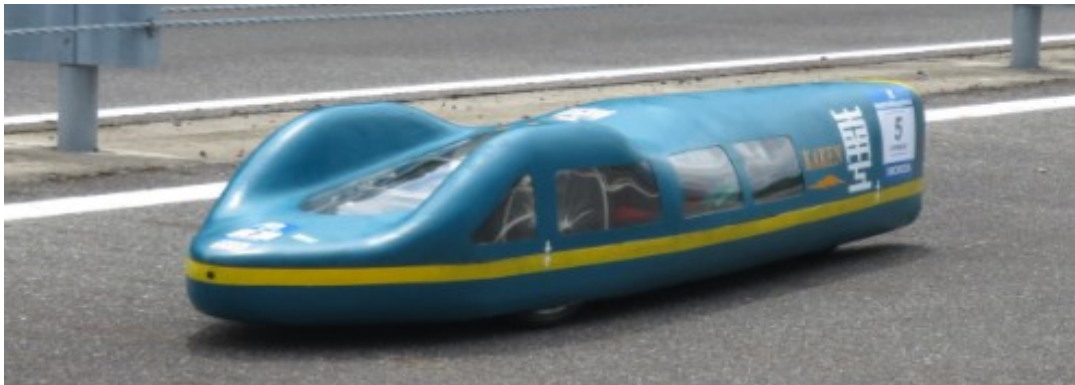


2 南陽工業高校科学研究部(山口県)

南陽工業高校科学研究部は、昨年度までエコランカーの製作が主な課題でしたが、指導教員が他校に転勤したため、今年から別の課題に取り組んでいます。昨年この大会に出場したメンバーが4名残っており、まだエコラン活動への思いが強く、再び出場させていただくことになりました。

車両は昨年のもと同じですが、性能を維持できるよう整備しなおしました。ほぼぶっつけ本番で臨むこととなりますが、2人のドライバーをはじめメンバー全員当日のイメージはできています。(旧指導教員もチーム員として参加します)

目標は、すべての走行で完走し、少しでも良い記録を出すことです。自分たちのできることはすべて行い、悔いのないよう全力で取り組み、1回1回の走行を大切にしていきます。暑さに負けないよう体調を整えチームとしての集中力を高め、この機会を存分に楽しみたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします！



3 名城大学 SPICA(愛知県)

私たちSPICAは、車体製作から間もなく20年を迎える戦歴のある車体となっております。そのため燃費を稼ぐために様々な改良が備わっており、その結果 2000km/Lを超える燃費を誇ります。車体はコンピュータシミュレーションを行い、極限まで空気抵抗を削減しました。またベアリングやチェーンの選定を行うことで、走行抵抗を削減することができました。今回の広島大会では、総合優勝を目指してセッティングを行いました。目標達成を目指して頑張ります！！



4 みみっちーず(滋賀県)

エコランチーム みみっちーずです。滋賀県からの参加です。車両は大した進化はしていませんので、記録もぼちぼちですが、昨年よりは良い記録を残せるように頑張ります。6月の Honda エコマイレージチャレンジ鈴鹿大会で新設された CN 燃料一般クラスで715.4Km/Lの記録を残せました。ただ、ダイヤフラムポンプ加圧でトップアップ、タンクのみの計量なので、いまいち計測精度に疑問はありますが、ここ広島大会は全燃料系重量計測のため正確なので、ありがたいです。前後輪リム再切削とチューブ1本化、ギヤ比見直し、駆動系再接着とちょっとだけ手を施しました。

夜の懇親会もよろしくお願いします。



5 ファイヤーボール

愛知県を本拠地とするプライベートチームです。昨年は諸事情により参加できませんでしたので、2019 年以来、5年ぶりの参加になります。

「広島で 3,000km/l！」の目標を掲げて 20 年近くになりますが、自己ベストは 2,975km/l(2017 年)で、あと一步のところまで目標を達成できていません。今年こそは 3,000km/l オーバーを実現したいと思います。

今回は3名(監督、ドライバー、サブドライバー)だけでの参加になりますが、競技だけでなく皆さんとの交流も楽しみにしています。



6 Team With You (愛知県)

5 年ぶりの参加となります。6 月の鈴鹿大会では改良の成果もあり安定した走りができるようになりました。広島大会では正しく性能を評価できるため、1トライ 1トライを大事にして自己記録更新できるように、がんばります。また、夜の部もみなさんとの交流を楽しみたいと思いますのでよろしくお願いします。気軽に声をかけてください。



7 富士エコラン・チーム白糸(静岡県)

昨年は新マシン作成が間に合わず参戦できませんでしたので 5 年ぶりの参加となります。ずーと新マシンの構想はあったものの着手3年でやっと完成しました。

500 mmトレッド、フルカウルボディ、一段減速と 30 年ぶりにトレンドに追いつきました笑
ボディのデザインは入念に脳内風洞実験を繰り返して煮詰めました。きっと斜め風にも強い筈・・・

予算の都合でカーボンモノコックは実現しませんでした、全体バランスで勝負します。
今年は念願だった鈴鹿サーキットでのトップ争いに加わる事が出来ました。

広島フラットコースで新マシンの実力を把握したいと思います。

懇親会も楽しみにしていますので宜しくお願い致します。



8 名城大学 軻遇突智(愛知県)

名城大学 軻遇突智は2004年から車両の小改良を繰り返して大会に参加してきました。今年は完走だけでなく上位入賞を目標にしています。

およそ20年前のマシンですから些細なトラブルが起きては解決し、起きては解決するというのを繰り返しています。ですが、そうした活動がメンバーのスキル向上に役立っている側面もあり、上手く事が運べば、あるいはかみ合えば最良の結果に繋がると信じています。



98 FANCY CAROL(広島県)

1988 チーム結成以来、今年で 36 年を迎えます。当初は高低差 33m の鈴鹿サーキットで高速滑走、登坂仕様のマシン製作に没頭しておりました。その後、本場ヨーロッパに遠征し、7 年間世界の強豪相手に平坦なサーキットで世界記録を夢中になって競い合いました。この間、走行抵抗低減の研究成果を反映した新型車両を順次 6 台製作し、オリジナルの超小型高効率エンジンを製作しました。記録樹立後は、本拠地であるこの広島大会をメインにこれまでの開発に加えて、計測器の開発、バイオ燃料の研究やモノづくりの普及、後進の育成に力を注いでおります。老体ですがまだまだ現役です。今年から教え子で若手エンジニアがメンバーに加わり、新規一転、記録に挑戦します。



10 瀬田工業高校 1 号(滋賀県)

今回で 2 度目の参戦です。1 号車は昨年は途中でリタイヤし記録を残せませんでした。ことしこそ完走を目指します。



11 瀬田工業高校 2 号(滋賀県)

ものづくり部(機械系) 通称「自動車部」です。エコランカー製作を中心に活動しています。工業高校で機械科や電気科、化学工業科の生徒が集まった部活動です。

12 瀬田工業高校 3 号(滋賀県)

ものづくり部(機械系) 通称「自動車部」です。

エコランカー製作を中心に活動しています。

工業高校で機械科や電気科、化学工業科の生徒が集まった部活動です。

E1 やまびこエコチャレンジクラブ

やまびこエコチャレンジクラブは、チェーンソーや刈払機等の「小型屋外作業機械」、スプレーヤーや乗用管理機等の「農業用管理機械」、発電機や溶接機などの「産業用機械」の3つの事業分野を国内外で展開する「株式会社やまびこ」の社員で構成するチームです。2019年にEV部門に一度エントリーしました。今年はフレームの剛性を上げ、モータを新しくしてエントリーします。経験が非常に浅いチームですので、皆様へ教えを乞うかもしれません。その時はどうかよろしくお願い致します。

